

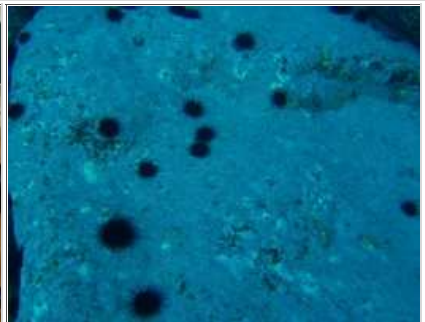
スクーバダイビング授業

奥尻高校では4面を海に囲まれた環境をいかして、スクーバダイビングを「総合的な学習の時間」として授業に取り入れています。

この活動を通じて生徒はダイビングの資格を得ることができ、また、海中の環境保護に関する知識を身に付けるなど生涯学習社会に対応する人材を育成しています。

スクーバダイビング授業(平成7年度より実施)

「スクーバダイビング」は、1年生から3年生まで「総合的な学習の時間」で受講することができます(選択制)。ほとんどの生徒はスクーバ初体験ですが、函館市よりインストラクターを招き、初心者から始めて2年間で「Cカード」、3年間で「アドバンススクーバダイバー」の資格を取得することもできます。





スクーバダイビング授業の実績

	平成23年度までの 取得人数	そのうち23年度の 取得人数
スクーバダイバー	245名	14名
レスキューダイバー	73名	アドバンスに移行
アドバンスド スクーバダイバー	87名	15名
潜水士国家資格	24名	0名

「潜水士国家資格」試験日程についてはリンク:[「北海道安全衛生技術センター」](#)をご覧ください。